

近畿地方整備局における 入札契約について

入札契約方式の概要

入札方式(落札者の決定方法)

過去の業務成績評定点は、赤字の入札契約方式で活用している。

価格競争

最低価格をもって
入札した者と契約

価格＋技術

総合評価落札方式

価格評価点＋技術評価点の最も高い者と契約

技術競争

技術提案内容のヒアリングにより技術的に最適な者を特定し、随意契約

公募

公募型競争入札

簡易公募型競争入札

発注者より参加要件を提示し参加希望者を募る

公募型競争入札(総合評価落札方式)

簡易公募型競争入札(総合評価落札方式)

簡易公募型競争入札(総合評価落札方式(業務能力評価型))

公募型プロポーザル

簡易公募型プロポーザル

指名・要請

通常指名競争入札

指名型総合評価落札方式(業務能力評価型)

標準プロポーザル

発注者において業者を選定

緑破線内は発注方式選定表において価格競争方式に分類されるものに適用

参加者の選定方法

評価項目の入札契約方式による違い

評価項目の内容は、入札契約方式によって異なる

評価の 段階	評価基準の名称	入札契約方式	略称
指名・選 定段階	入札参加者を指名するための 基準	(簡易)公募型競争入札 (価格競争、総合評価落札方式)	競
	技術提案書の提出者を選定 するための基準	(簡易)公募型プロポーザル方式	プ
入札・特 定段階	技術評価点を算出するため の基準	(簡易)公募型競争入札 (総合評価落札方式)	競
	技術提案書を特定するため の評価基準	(簡易)公募型プロポーザル方式 標準プロポーザル方式	プ

評価の対象となる範囲の違い

※土木関係建設コンサルタント業務、測量、地質調査業務の例

• 企業と技術者の実績を認める年数の違い

項目	企業	技術者
同種または類似業務の実績	過去10年間	
テクリス評価点	過去2年間	過去4年間
表彰の実績	過去2年間	過去4年間

※業務実績には港湾空港関係を除く

• 入札契約方式による実績を認める範囲の違い

項目	総合評価落札方式 (一般競争入札方式除く)	プロポーザル方式
表彰の実績範囲	近畿地方整備局発注の業務、他局発注の連記業務	国土交通省の発注業務と、 沖縄総合事務局開発建設部の発注業務

※業務実績には港湾空港関係を除く

評価項目の設定

※土木関係建設コンサルタント業務、測量、地質調査業務の例

評価年度の定義

評価項目	評価年度	定義	年度開始前の 公示・公告の場合
実績等	過去10年間	公示日の10年前の年度当初日から公示日までの期間	契約年度の10年前の年度当初日から公示年度(完了予定を含む)までの期間
成績・表彰	過去4年間	公示日が7月まで: 公示日の5年前に該当する年度から2年前に該当する年度までの期間 公示日が8月以降: 公示日の4年前に該当する年度から前年に該当する年度までの期間	契約年度の5年前に該当する年度から公示日の前年に該当する年度までの期間
	過去2年間	公示日が7月まで: 公示日の3年前に該当する年度から2年前に該当する年度までの期間 公示日が8月以降: 公示日の2年前に該当する年度から前年に該当する年度までの期間	

成績(平均点)の変更

令和6年4月以降手続きを行う業務については、技術者評価において、テクリスに登録されている「**技術者評定点**」でもって評価します。

※これまでは、技術者評価を業務評定点で評価していた。

成績

* 共通

- 過去4年間に完了した業務の**技術者**のテクリス平均点を評価(※)
- 国土交通省と沖縄総合事務局開発建設部の発注業務(港湾空港関係を除く)が対象

同種又は類似業務の成績

- 過去10年間に完了した同種又は類似業務の技術者のテクリス評価点を評価(※)
なお、平成29年度以前に完了した業務についてはテクリスに登録されていないため、発注機関に直接確認を取ること
- 国土交通省と沖縄総合事務局開発建設部の発注業務(港湾空港関係を除く)が対象

(※)期間中に産前・産後・育児休業、介護休業及び疾病休業を取得した場合は、長期休暇期間に相当する期間を実績として求める期間に加える。

指名・選定段階の評価項目

※土木関係建設コンサルタント業務、測量、地質調査業務の例

標準配点(指名・選定段階)

入札参加者を指名するための基準

技術提案書の提出者を選定するための基準 標準配点

* 共通

評価項目		評価の着目点		配点
参加表明者＜企業＞の経験及び能力	資格・実績等	資格要件(当該部門の建設コンサルタント登録等)	◎	5
		同種・類似業務等の実績(過去10年)	◎	10
	成績・表彰	業務成績(過去2年)	◎	20
		業務表彰(過去2年)	◎	5
		インフラDX大賞(本省)の表彰	◎	2
小計				42

評価項目		評価の着目点		配点
配置予定管理技術者の経験及び能力	資格・実績等	技術者資格等	◎	5
		同種・類似業務等の実績(過去10年)	◎	10
		地域精通度(過去10年)	○	5
	成績・表彰	業務成績(過去4年)	◎	15
		同種・類似業務の成績(過去10年)	◎	20
		業務表彰(過去4年)	◎	5
配置予定担当技術者の経験及び能力	資格・実績等	手持ち業務	◎	—
	資格・実績等	技術者資格等	△	—
		手持ち業務	△	—
		同種・類似業務の成績(過去10年)	△	—
配置予定照査技術者の経験及び能力	成績・表彰	業務表彰(過去4年)	△	—
	資格・実績等	技術者資格等	○	—
小計				60

評価項目	評価の着目点		配点
業務実施体制	業務実施体制の妥当性	◎	—

合計	102
----	-----

「◎」: 必須、「○」: 必要に応じ設定、「△」: 標準では設定しない

指名・選定段階の評価項目

※土木関係建設コンサルタント業務の例

成績の標準配点【例】(指名・選定段階)

参加表明者へ企業Vの経験及び能力	成績・表彰	専門技術力	成果の確実性	令和5・6年度に完了した業務の成績	国土交通省（港湾空港関係を除く）発注及び内閣府沖縄総合事務局開発建設部（港湾空港関係を除く）発注の令和5・6年度に完了した土木関係建設コンサルタント業務のテクリス評点の平均を下記の順位で評価する。 なお、設計共同体の場合は構成員の評価点を下記の順位で各々で算出し、平均したものを設計共同体の評価点とする。	20
				① 80点以上	20	
				② 79点以上80点未満	17.5	
				③ 78点以上79点未満	15	
				④ 77点以上78点未満	12.5	
				⑤ 76点以上77点未満	10	
				⑥ 75点以上76点未満	7.5	
				⑦ 74点以上75点未満	2.5	
				⑧ 60点以上74点未満	0	
				⑨ 60点未満	指名しない	
					なお、令和5・6年度の100万円以上の国土交通省発注業務（港湾空港関係を除く）及び内閣府沖縄総合事務局開発建設部（港湾空港関係を除く）発注の業務実績がないため、業務成績を評価できない場合は近畿地方整備局における令和5・6年度業務成績評定の土木関係建設コンサルタント業務の平均値の評価の1ランク下の評価とする。	

配置予定管理技術者の経験及び能力	成績・表彰	専門技術力	業務執行技術力	令和3・4・5・6年度に完了した国土交通省等発注業務の業務成績	国土交通省（港湾空港関係を除く）発注及び内閣府沖縄総合事務局開発建設部（港湾空港関係を除く）発注の令和3年度から令和6年度までに完了した土木関係建設コンサルタント業務の技術者のテクリス評点の平均を下記の順位で評価する。（再委託による業務及び照査技術者の実績は認めない。）	15
					また、1年以上の長期休暇を取得した場合は、長期休暇期間に相当する期間を加えることができる。	
				① 80点以上		15
				② 79点以上80点未満		13
				③ 78点以上79点未満		11
				④ 77点以上78点未満		9.5
				⑤ 76点以上77点未満		7.5
				⑥ 75点以上76点未満		5.5
				⑦ 74点以上75点未満		2
				⑧ 60点以上74点未満		0
				⑨ 60点未満		指名しない
					なお、令和3年度から令和6年度までに完了した100万円以上の国土交通省（港湾空港関係を除く）発注及び内閣府沖縄総合事務局開発建設部（港湾空港関係を除く）発注業務の業務実績がないため、業務成績を評価できない場合は、近畿地方整備局における令和5・6年度業務成績評定の土木関係建設コンサルタント業務の平均値の評価の1ランク下の評価とする。	

入札・特定段階の評価項目

※土木関係建設コンサルタント業務、測量、地質調査業務の例

標準配点(入札・特定段階)

評価項目			評価の着目点	プロポーザル	総合評価落札方式											
					1:3		1:3(技術者重視型)		1:2		1:1		業務能力評価型			
配置予定 技術者の 経験及び能力	資格・実績等	管理技術者	技術者資格等	◎	2	◎	2	◎	2	◎	2	◎	4	—	—	
			同種・類似業務等の実績(過去10年)	◎	2	◎	2	◎	4	◎	4	◎	8	—	—	
			CPD	◎	1	◎	1	◎	1	◎	1	◎	1	—	—	
		担当技術者	技術者資格等	○		○		○		○		○		—	—	
			同種・類似業務等の実績(過去10年)	◎	2	◎	2	◎	2	◎	4	◎	4	—	—	
			CPD	◎	1	◎	1	◎	1	◎	1	◎	1	—	—	
	照査技術者	技術者資格等	○	2	○	1	○	2	○	2	○	4	—	—		
		CPD	○	1	○	1	○	1	○	1	○	1	—	—		
		管理技術者	地域精通度(過去10年)	○	1	○	1.5	○	—	○	1.5	○	2	—	—	
			担当技術者	○	1	○	1	○	—	○	1	○	1	—	—	
			成績・表彰等	管理技術者	◎	8	◎	8	◎	38	◎	10	◎	12	—	—
				担当技術者	◎	4	◎	4	◎	—	◎	5	◎	8	—	—
管理技術者	◎			2	◎	2	◎	2	◎	2	◎	3	—	—		
担当技術者	◎			1	◎	1	◎	—	◎	1	◎	2	—	—		
小計				28		27.5		53		35.5		51		0		

評価項目	評価の着目点	プロポーザル		総合評価落札方式									
				1:3		1:3(技術者重視型)		1:2		1:1		業務能力評価型	
業務理解度		◎	3	◎	5	◎	10	◎	4	◎	10	—	—
実施手順		◎	3	◎	5	◎	10	◎	4	◎	10	—	—
工程表		◎	3	◎	5	◎	10	◎	4	◎	10	—	—
その他(有益な代替案、重要事項の指摘と重要事項の指摘に対する対応)		◎	3	◎	5	◎	10	◎	4	◎	10	—	—
その他(地域の実情を把握した上で業務の円滑な実施に関する提案)		○	3	○	5	○	10	○	3	○	10	—	—
簡易な実施方針(業務理解度、工程表)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	◎	60
小計			15		25		50		19		50		60

評価項目		評価の着目点	プロポーザル		総合評価落札方式									
					1:3		1:3(技術者重視型)		1:2		1:1		業務能力評価型	
テーマ1	的確性		◎	14	◎	13	—	—	◎	24	—	—	—	—
	実現性		◎	10	◎	12	—	—	◎	24	—	—	—	—
	独創性		○	6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
テーマ2	上記同様		◎	30	◎	25	—	—	—	—	—	—	—	—
小計				60		50		0		48				

評価項目	評価の着目点	プロポーザル		総合評価落札方式									
				1:3		1:3(技術者重視型)		1:2		1:1		業務能力評価型	
賃上げの実施を表明した企業等		－	－	◎	6	◎	6	◎	6	◎	6	◎	4

評価項目	評価の着目点	プロポーザル		総合評価落札方式									
				1:3		1:3(技術者重視型)		1:2		1:1		業務能力評価型	
WLB(参加表明者の経験及び能力)	その他	◎	0.5	◎	0.5	◎	0.5	◎	0.5	◎	0.5	◎	0.5

合計					103.5		109		109.5		109		107.5		64.5
----	--	--	--	--	-------	--	-----	--	-------	--	-----	--	-------	--	------

「◎」:標準、「○」:必要に応じ設定、「—」:設定しない

※国土交通省登録資格の設定により配点は異なるものである。

入札・特定段階の評価項目

※土木関係建設コンサルタント業務の例

成績の標準配点【例】(入札・特定段階)

配置 予定 技術者 の 経験 及び 能力	成績 ・ 表彰	管理 技術者	専門 技術力	業務 執行 技術力	令和3・ 4・5・6年 度に完了 した国土 交通省等 発注業務 の業務成 績	12
					国土交通省（港湾空港関係を除く）発注及び内閣府沖縄 総合事務局開発建設部（港湾空港関係を除く）発注の令和3 年度から令和6年度までに完了した土木関係建設コンサル タント業務の技術者のテクリス評点の平均を下記の順位で評 価する。（再委託による業務及び照査技術者の実績は認め ない。） また、1年以上の長期休暇を取得した場合は、長期休暇期 間に相当する期間を加えることができる。	
					① 80点以上	12
					② 79点以上80点未満	10.5
					③ 78点以上79点未満	9
					④ 77点以上78点未満	7.5
					⑤ 76点以上77点未満	6
					⑥ 75点以上76点未満	4.5
					⑦ 74点以上75点未満	1.5
					⑧ 60点以上74点未満	0
					なお、令和3年度から令和6年度までに完了した100万円以 上の国土交通省（港湾空港関係を除く）発注及び内閣府沖 縄総合事務局開発建設部（港湾空港関係を除く）発注業務 の業務実績がないため、業務成績を評価できない場合は、 近畿地方整備局における令和5・6年度業務成績評定の土木 関係建設コンサルタント業務の平均値の評価の1ランク下 の評価とする。	

配置 予定 技術者 の 経験 及び 能力	成績 ・ 表彰	担当 技術者	専門 技術力	業務 執行 技術力	令和3・ 4・5・6年 度に完了 した国土 交通省等 発注業務 の業務成 績	8
					国土交通省（港湾空港関係を除く）発注及び内閣府沖縄 総合事務局開発建設部（港湾空港関係を除く）発注の令和3 年度から令和6年度までに完了した土木関係建設コンサル タント業務の技術者のテクリス評点の平均を下記の順位で評 価する。（再委託による業務及び照査技術者の実績は認め ない。） また、1年以上の長期休暇を取得した場合は、長期休暇期 間に相当する期間を加えることができる。 なお、設計共同体の場合は構成員の評価点を下記の順位 で各々で算出し、平均したものを設計共同体の評価点とす る。	
					① 80点以上	8
					② 79点以上80点未満	7
					③ 78点以上79点未満	6
					④ 77点以上78点未満	5
					⑤ 76点以上77点未満	4
					⑥ 75点以上76点未満	3
					⑦ 74点以上75点未満	1
					⑧ 60点以上74点未満	0
					なお、令和3年度から令和6年度までに完了した100万円以 上の国土交通省（港湾空港関係を除く）発注及び内閣府沖 縄総合事務局開発建設部（港湾空港関係を除く）発注業務 の業務実績がないため、業務成績を評価できない場合は、 近畿地方整備局における令和5・6年度業務成績評定の土木 関係建設コンサルタント業務の平均値の評価の1ランク下 の評価とする。	

総合評価落札方式における落札者の決定方法について

評価値の最も高い者を落札者とする。評価値の算出方法は加算方式とする。

1) 評価値の算出方法

評価値＝価格評価点＋技術評価点

2) 価格評価点と技術評価点の設定

総合評価落札方式 の種類	価格評価点の配分点	技術評価点の満点
簡易型(1:1)	60点	60点
標準型(1:2)	30点	60点
標準型(1:3)	20点	60点

3) 算出方法

価格評価点＝(価格評価点の配分点)×(1－入札価格／予定価格)

技術評価点＝(技術評価点の満点)× $\frac{\text{技術評価の得点合計}}{\text{技術評価の配点合計}}$

総合評価落札方式における落札者の決定方法について

4) 履行確実性の評価

技術評価の得点合計 = (①に係る評価点) + (④に係る評価点) + (⑥に係る評価点)
+ (技術提案評価点) × (⑤の評価に基づく履行確実性度)

技術提案評価点 = (②に係る評価点) + (③に係る評価点)

- ① 配置予定技術者の経験及び能力
- ② 実施方針
- ③ 評価テーマに対する技術提案
- ④ 賃上げの実施
- ⑤ 技術提案の履行確実性
- ⑥ ワーク・ライフ・バランス